



シャワー方式の複合サイクル腐食試験(CCT) — 新JASO対応 —

新JASOに対応したシャワー方式の複合サイクル腐食試験を実施いたします。
オーバーヘッド方式の採用により Ford 規格にも対応いたします。

JASO M609-24 B法、C法 のシャワー方式に対応

- 長らくCCT試験の主流であったJASO M609-91が2024年に廃止され、従来の塩水噴霧方式より液滴が大きな塩水シャワー方式が新たに規定されました。当社では改訂されたJASO M609-24 (新JASO)のシャワー方式にも対応しております。試験片作製から、シャワー方式でのCCT試験実施、その後の腐食解析まで幅広く承っております。

オーバーヘッド方式の採用により、Ford 社の規格にも対応

- シャワー方式にも複数あり、塩水噴霧方式のように下から上に吹き上げるタイプ(ボトムシャワー)と、槽内上部から吹きかけるタイプ(オーバーヘッドシャワー)とがあり、Ford CETP 00.00-L-467 ではオーバーヘッドシャワーが要求されています。当社試験機は揺動型のオーバーヘッドシャワー方式を採用し、Ford社の規格にも対応しております。

シャワー方式対応CCT試験機の特徴

- 設備仕様

項目	仕様		
装置名称	①Q-FOG CRH-600-HTCR (Q-Lab社製)	②CCT-Z (スガ試験機 製)	③BQD-1600 (板橋理化工業 製)
試験槽内寸法	W1090 mm × D660 mm × H460 mm	W1600 mm × D1000 mm × H1100 mm	W1000mm × D700mm × H500mm
シャワー方式	オーバーヘッド方式 (スイング可能)	オーバーヘッド方式 (スイング非対応)	オーバーヘッド方式 (スイング可能)
温度範囲	噴霧 20～60℃ 乾燥 20～70℃ 湿潤 20～60℃ シャワー 20～50℃	噴霧 30～50℃ 乾燥 20～70℃ 湿潤 20～70℃ シャワー 30～50℃ 低温 -20～20℃	噴霧 35～50℃ 乾燥 20～80℃ 湿潤 20～70℃ シャワー 20～50℃ 低温 -20～20℃
耐荷重	113 kg	400 kg	200 kg
対応規格	Ford CETP 00.00-L-467、 GW 14872、GM 9540P、SAE J 2334、 JASO M 609-24 B法/C法 など	GW 14872、GM 9540P、 SAE J 2334、 JASO M 609-24 B法/C法、 JASO M 609-91 低温サイクル など	Ford CETP 00.00-L-467、 GW 14872、GM 9540P、SAE J 2334、 JASO M 609-24 B法/C法、 JASO M 609-91 低温サイクル など



①Q-FOG試験機 (Q-Lab社 製)



②CCT-Z (スガ試験機 製)



③BQD-1600 (板橋理化工業 製)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2026 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。

